

## 画家について調べるには

画家について調べる時に役立つ資料や情報をご紹介します。

- **一般書架No.10**、**ビジ 収支援ナ**など、**□□□□**は資料のある場所を表示しています。
- 「書庫」と記載のある資料は、カウンターにご請求ください。
- 「◆禁帯出◆」と記載のある資料は、貸出できません。館内でご覧ください。
- インターネットによる情報は令和4年3月31日現在のものです。
- 図書には1冊ごとに分類記号があり、棚にはこの分類記号順に並んでいます。例) **【R366.1/77/1】**

R366.1

アア

1

### 1. 秋田県立図書館の図書で調べる

- ・『人物レファレンス事典 美術篇』（日外アソシエーツ、2010）**【R281.0/ニジ】**

**参考図書No.25◆禁帯出◆**

日本の美術分野で活躍した27,453人について、人名、読み、異表記・異読み、生没年、活動時期、身分、肩書、職業、業績等の人物特定に必要な最低限必要のプロフィールを補記し、対象の人物がどのような事典に掲載されているかを調べる総索引的資料。

- ・『西洋人物レファレンス事典 美術篇』（日外アソシエーツ、2012）**【R283.0/ニセ】**

**参考図書No.25◆禁帯出◆**

西洋美術分野の人物と、美術の題材となった人物、美術と関わりの深い国王・作家など、紀元前から21世紀の現代美術まで11,679人を採録した西洋美術分野の総索引的資料。活動時期や地域・国名、職業、肩書、業績、代表作から対象の人物がどのような事典に掲載されているかを調べられる。

- ・『美術家索引 西洋篇』（日外アソシエーツ、1992）**【R703.5/ニセ】** **参考図書No.29◆禁帯出◆**

1975～90年に国内で刊行された事典と欧米で刊行された近現代の事典14点を対象とし、1927～90年刊行分の美術年鑑、1945～90開催の展覧会カタログ2,200点を掲載。掲載項目件数35,000件、人名見出し人数18,500人と多く、調査の入口におすすめの本。

- ・『日本書画鑑定大事典1～9巻、別巻（総索引）』（中野雅宗編、国書刊行会、2006-2013）

**【R721.0/ニセ/1～10】** **参考図書No.29◆禁帯出◆**

日本の書家と画家の物故者を五十音順に収録している。巻末にヨミの五十音順と画引篇あり。職・出自・名・字・諱・通称・道号・雅号・賜号等の項目の他、書名や落款も多数掲載あり。

- ・『20世紀物故日本画家事典』（美術年鑑社、1998）**【R721.0/ニセ】** **参考図書No.29◆禁帯出◆**

1900年以降に没した日本画家（南画家、水墨画家含）が50音順に配列されており、作品の載った画集文献が作家毎に採録されている。

- ・『20世紀物故洋画家事典』（美術年鑑社、1997）**【R721.0/ニセ】** **参考図書No.29◆禁帯出◆**

1900年以降に没した洋画家が50音順に配列されており、作品の載った画集文献が作家毎に採録されている。

- ・『美術家人名事典』（日外アソシエーツ、2009）【R721.0/ニヒ\*】**参考図書No.29**◆禁帯出◆  
日本の絵画史に名を残した3,515人を収録。日本画、洋画・版画家の分野別索引と人名索引あり。
- ・『西洋絵画作品名辞典』（三省堂、1994）【R723.3/北】**参考図書No.29**◆禁帯出◆  
13世紀～20世紀の画家の内630人を50音順で掲載。画家欧文索引、主題別索引あり。
- ・『書家画家雅号（呼称）索引 下：画の部』（日本地域社会研究所、2000）【R728.0/杵/2】  
**参考図書No.29**◆禁帯出◆  
画家の雅号・名・字・俗称等から、凡例中に挙げられている10点の参考文献のどのページに掲載されているかが調べられる。

## 2. 雑誌・新聞記事・論文で調べる

### (1) 雑誌

- ・『芸術新潮』（新潮社）【1952年1月号より所蔵 \*欠号あり】
- ・『日本の美術』（至文堂）【1993年4月～2011年10月号（終刊）】
- ・『美術手帖』（美術出版社）【1993年4月号より所蔵 \*欠号あり】

### (2) その他

- ・『美術年鑑』（美術年鑑社 毎年発行）【R705.9/ヒヒ\*/】**参考図書No.29、書庫4平成**◆禁帯出◆  
欠号あり。日本画、洋画・版画家、物故者索引あり。
- ・『美術名典』（芸術新聞社 毎年発行）【R703.5/ヒヒ\*/】**参考資料No.29、書庫4平成**◆禁帯出◆  
欠号あり。全国出身者別索引、日本画は雅号と姓名索引の2種類、その他洋画・版画家の索引あり。

## 3. データベースで調べる（ご利用はカウンターまでお問い合わせください）

- ・『ジャパンナレッジLib』  
収録コンテンツ40以上、総項目数218万、総文字数約16億のオンライン・データベース。

## 4. インターネットで調べる

- ・『東京国立近代美術館 アートライブラリ-美術文献ガイド-』（提供：東京国立近代美術館）  
[https://www.momat.go.jp/am/library/art\\_library\\_guide\\_6th/](https://www.momat.go.jp/am/library/art_library_guide_6th/)  
東京国立近代美術館アートライブラリが所蔵する資料を紹介しながら、美術文献へのアクセスを解説しているサイト。人物情報、作品情報、展覧会情報、雑誌情報の検索の仕方が詳しく紹介されている。
- ・『国立国会図書館リサーチ・ナビ』 <https://rnavi.ndl.go.jp/rnavi/>  
TOP>人文科学>美術（提供：国立国会図書館）  
国立国会図書館職員が調べものに有用であると判断した図書館資料、ウェブサイト、各種データベース、関係機関情報を、特定のテーマ、資料群別に紹介しているサイト。

## 5. 関連機関の紹介

- 秋田県立近代美術館 <https://common3.pref.akita.lg.jp/kinbi/>  
☎0182-33-8855
  
- 秋田県立美術館 <http://www.akita-museum-of-art.jp/index.htm>  
☎018-853-8686
  
- 秋田市立千秋美術館・岡田謙三記念館  
<https://www.city.akita.lg.jp/kanko/kanrenshisetsu/1003643/index.html>  
☎018-836-7860



詳しくは…

秋田県立図書館 (Akita Prefectural Library)

〒010-0952 秋田県秋田市山王新町1-4-31

<https://www.apl.pref.akita.jp/>

TEL 018-866-8400 FAX 018-866-6200

E-mail [apl@apl.pref.akita.jp](mailto:apl@apl.pref.akita.jp)